



大気が変われば 景色も変わる？

川崎市役所庁舎から東京方面を撮影



大気環境や気象の条件が良ければ、川崎市から約20km離れたスカイツリーもこのようにくっきりと綺麗に見ることができます。しかし、大気中に細かいチリ等が浮かぶような汚れた状態だと、遠くの景色は見えにくくなってしまいます。

見晴らしの良い景色を守るため、皆さんの生活の中でできることを始めてみませんか？
大気汚染防止に繋がる取り組みの例を中面でご紹介します！



冬季の大気汚染対策にご協力ください ～冬の大気環境のことご存知でしたか？～

冬季は気象条件などの影響により大気がよどみやすく、さらに自動車の利用や暖房機器の使用機会の増加によってNOx（窒素酸化物）などの大気汚染物質の濃度が高くなる傾向にあります。

NOxは呼吸器系への健康影響があるほか、PM2.5（微小粒子状物質）等の原因物質にもなってしまうため、冬季の排出削減へ向けた取り組みに一層のご協力をお願いします。

令和2年度 市内の月別NOx濃度平均値



NOxを削減するためにできること（市民・事業者の皆様へ）

◆暖房の過度な使用は控えましょう

暖房は適切な温度に設定し、重ね着などの工夫（ウォームピズ）をしましょう。



◆エコドライブを実践しましょう

急加速や急減速、不要なアイドリングを行わない運転を心がけ、排出ガス量を抑えましょう。

→詳しく知りたい方は、下記のエコドライブ講習会の案内も併せてご覧ください！



◆施設の維持管理を徹底しましょう

暖房用ボイラー等の点検や定期的な清掃を実施し、燃焼管理を徹底しましょう。



大気汚染物質の排出を抑えるためには、皆様ひとりひとりの取り組みが重要です。

◀ 詳しくは、冬季大気汚染対策に関するホームページをご覧ください。
<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000081356.html>

これらの取組は「脱炭素」にもつながるよ！



問い合わせ：環境局環境保全課 TEL 200-2516 FAX 200-3922

お知らせ

エコドライブ講習会を開催します！

事業所内等におけるエコドライブの普及の推進役となりうる人材を育成し、エコドライブの普及・促進を図ることを目的として、トラック向けエコドライブ講習会を開催いたします。

タイトル：燃料代が年300万円浮かって本当？

～交通事故の削減と脱炭素社会への貢献にもつながる企業の持続可能性を高める取り組み教えます～

講師：エコドライブ研究所 代表 福田慎太郎氏

開催方法：YouTubeによる動画配信

公開期間：令和4年1月27日（木）～令和4年3月11日（金）



（写真は、昨年度の講習会の様子になります。）



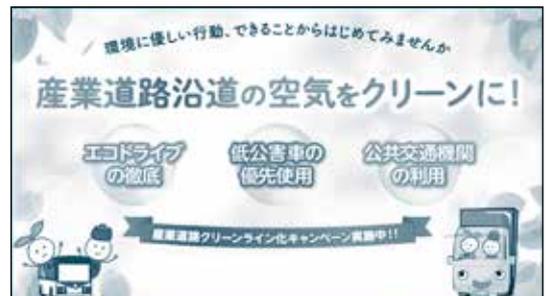
エコドライブ講習会に関する詳細はコチラ（市ホームページ）

産業道路のクリーンライン化にご協力ください

実施期間：令和3年11月～令和4年2月

産業道路沿道の大気環境の改善のため、次の取組にご協力をお願いします！

- ◇ 環境にやさしい自動車を使う
- ◇ エコドライブを実践する
- ◇ う回ルートを選択する
- ◇ 公共交通機関を積極的に利用する など…



問い合わせ：環境局地域環境共創課 TEL 200-2531 FAX 200-3922



環境分野における各種計画等の市民意見募集について

市では、環境各分野の取組を推進するため、各種計画案等を取りまとめましたので、市民意見募集（パブリックコメント）を行います。※資料は市ホームページ、各提出先、区役所などで公開中。

提出方法 必要事項を記載し、市ホームページ、直接、郵送（消印有効）、FAXで提出してください。

期 日 令和3年12月27日（月）まで

提出先 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地（川崎市役所第3庁舎）

名 称		提出先・問い合わせ	
①	生物多様性かわさき戦略改定（案）	環境局企画課	TEL:200-3720 FAX:200-3921
②	川崎市地球温暖化対策推進基本計画（案）	環境局地球環境推進室	TEL:200-1724 FAX:200-3921
③	川崎市大気・水環境計画（案）	環境局地域環境共創課	TEL:200-2398 FAX:200-3922
④	川崎市一般廃棄物処理基本計画第3期行動計画（案）	環境局廃棄物政策担当	TEL:200-2564 FAX:200-3923
⑤	川崎市産業廃棄物処理指導計画（案）	環境局廃棄物指導課	TEL:200-2596 FAX:200-3923
⑥	川崎市橋りサイクルコミュニティセンターの機能廃止（案）について	環境局減量推進課	TEL:200-2579 FAX:200-3923
⑦	廃棄物発電の有効活用計画（案）	環境局処理計画課	TEL:200-2590 FAX:200-3923

<合同説明会の開催について>

①～⑤、⑦の各種計画案等について、次のとおり合同説明会を開催します。

【日時】 令和3年12月9日（木）16:30～20:30

【会場】 高津市民館 第1・2会議室（高津区溝口1丁目4-1 ノクティブラザ2 11階）

※説明会は時間を区切って行います。参加をご希望の方は、12月6日（月）17時までに、市ホームページ、電子メール、郵送（必着）及びFAXでお申し込みください。詳細は市ホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局企画課 TEL 200-3720 FAX 200-3921



川崎市SDGsプラットフォームSDGs・脱炭素セミナー 「脱炭素時代を生きる中小企業のSDGs戦略」

脱炭素って何？企業のSDGsの取組って何をすればいいの？

2050年のCO2排出実質ゼロを目指す川崎市と市内企業の取組事例からSDGsの視点を踏まえた脱炭素時代の戦略をご紹介します。

日 時	令和3年12月22日（水）15時00分～17時00分（開場14時30分）
開催方法	オンライン（Zoomウェビナー）、会場
定 員	オンライン：制限なし、会場：50名（先着）
会 場	川崎信用金庫本店 大会議室（神奈川県川崎市川崎区砂子2丁目11-1）
申込方法	会場、オンラインともに事前予約制 12月14日（火）までに申込フォームまたはFAXにて受付



【申込フォーム】

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により本イベントの中止または内容を変更する場合がありますので予めご了承ください。

問い合わせ：環境局地球環境推進室 TEL 200-3871 FAX 200-3921



川崎市環境審議会市民委員を募集します

川崎市の環境行政の総合的かつ計画的な推進や環境の保全に関する重要事項を、市長の諮問に依りて、専門的に調査審議する川崎市環境審議会（学識経験者と市民の方々で構成）の市民委員を募集します。

- **募集人数**：4名
- **任期**：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで（2年間）
- **申込資格**：令和4年4月1日時点で、1年以上市内在住で20歳以上の方。（市職員、市附属機関委員の方は除く。）
- **申込方法**：申込書に必要事項を明記し、小論文（4つのテーマから1つを選択、800字程度）を記載した書類を郵送、FAX、メール、持参のいずれかによりお申し込みください。
- **申込期間**：令和3年11月22日（月）から令和3年12月22日（水）まで（消印有効）
※詳しくはホームページをご覧ください。



川崎市環境審議会 市民委員募集

検索

問い合わせ：環境局企画課 TEL 200-2387 FAX 200-3921

月一
データ

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2021年10月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。10月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位: μ Sv/h)	0.03 ~ 0.04 μ Sv/h	10月5日~10月26日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位: Bq/L)	2.2Bq/L (検出下限値: 1.0)	10月19日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

●詳しくはホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

月一
データ

大気環境 (2021年10月)

- 二酸化窒素 (NO₂)：一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質 (SPM)：一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 光化学オキシダント (O₃)：市内に光化学スモッグ注意報は発令されませんでした。
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5})：一般局は全局で日平均値が35 μ g/m³以下でした。自排局は全局で日平均値が35 μ g/m³以下でした。

		二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM _{2.5})			
		月平均値 (ppm)	日平均値が0.04ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppm以下の日数割合(%)	月平均値 (mg/m ³)	環境基準を超過した日数(日)	環境基準に適合した日数の割合(%)	月平均値 (μ g/m ³)	日平均値が35 μ g/m ³ を超過した日数(日)	日平均値が35 μ g/m ³ 以下の日数割合(%)
一般環境大気測定局	大田川	0.015	0	0	100	0.011	0	100	7.2	0	100
	師島	----	----	----	----	0.011	0	100	9.2	0	100
	幸崎	0.015	0	0	100	0.010	0	100	7.9	0	100
	中原	0.012	0	0	100	0.010	0	100	6.8	0	100
	高津	0.012	0	0	100	0.010	0	100	6.7	0	100
	宮前	0.012	0	0	100	0.011	0	100	6.8	0	100
	多摩	0.012	0	0	100	0.010	0	100	6.5	0	100
	麻生	0.010	0	0	100	0.008	0	100	----	----	----
	平均	0.009	0	0	100	0.009	0	100	6.4	0	100
自動車排出ガス測定局	平均	0.012	—	—	100	0.010	—	100	7.2	—	100
	池上	0.026	0	0	100	0.013	0	100	8.0	0	100
	日進町	0.016	0	0	100	0.009	0	100	7.1	0	100
	富士見公園	0.017	0	0	100	0.013	0	100	7.6	0	100
	遠藤町	0.021	0	0	100	0.009	0	100	----	----	----
	中原平和公園	0.013	0	0	100	0.010	0	100	6.5	0	100
	二子	0.023	0	0	100	0.010	0	100	6.8	0	100
	宮前平駅前	0.015	0	0	100	0.012	0	100	7.0	0	100
	本村橋	0.013	0	0	100	0.011	0	100	6.9	0	100
	柿生	0.012	0	0	100	0.010	0	100	8.2	0	100
平均	0.017	—	—	100	0.011	—	100	7.3	—	100	

- 注1：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。
 注2：本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。
 注3：田島局のNO₂は、測定機故障のため、当月の測定データはありません。

- 環境基準**
- 1 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
 - 2 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下
 - 3 微小粒子状物質：1年平均値が15 μ g/m³以下であり、かつ、1日平均値が35 μ g/m³以下

●詳しい測定データは、市のホームページまたは下記までお問い合わせください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-10-2-1-0-0-0-0-0.html>



問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視担当 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定患者数1,162人
 (認定者総数6,055人ー認定失効者数4,893人)
 認定失効者数4,893人
 (治癒等2,102人+死亡者数2,791人)
 令和3年10月末現在(健康福祉局)

発行編集
 川崎市環境局総務部企画課
 電話 044 (200) 2386 (直通)
 E-mail 30kikaku@city.kawasaki.jp

